

# 女性フラガ 男女共同参画支援室だより

Vol. 19

2013.10.1発行

～働きたいひとり親の家庭を支援します～

## 茨城県母子家庭等就業・自立支援センター



今年6月に開設された「県母子家庭等就業・自立支援センター」は、無料職業紹介所としての側面とともに各種の子育て支援事業や福祉制度の紹介など、働く意欲のあるひとり親の家庭を総合的にサポートする機関です。茨城県の委託事業として県母子寡婦福祉連合会が運営し、就職相談員2名が様々な生活相談に対応しています。長年連合会に貢献されている、豊島 美智子会長と山下相談員、雨貝相談員からお話を伺いました。

### ◆センター設立にあたり豊島会長からご挨拶

当センターは母子・父子家庭の特別措置法の改正に基づき6月1日にオープンしました。県の関係者のご尽力や多くの企業の方々から情報を頂いて求人数も増加し、一ヶ月前と比較しますと求職登録者数も倍増致しました。また、ひとり親ならではの悩みや不安に対してもベテランスタッフがきめ細やかに対応しています。ひとりでも多くの方が支援事業を知り、生活の安定・向上のために是非活用していただきたいです。



左から雨貝相談員、豊島会長、山下相談員



丁寧にお話を聞きます

9月11日現在の相談受付状況	
相談件数	205件 (生活相談含む)
求人数	179名 (23事業所)
求職登録者数	61名



### ◆センターの特色を相談員さんにお聞きしました

センターが開拓した企業に就職の斡旋が出来ることが大きな特色だと思います。まだ離婚が成立していない方からの相談にも応じていますので、離婚後の生活に対する不安を少しでも軽減できるのではないかと感じています。(山下さん)センターのホームページで、常に求人に関する最新情報をアップしています。スマートフォンからも閲覧できますのでご利用ください。(雨貝さん)

### ◆支援活動の中で日頃感じていることや、心掛けていることなどをお聞かせください

ひとり親の方の事情に配慮してじっくりとお話をお聞きします。利用者の居住地の保育所の情報も網羅しながら職業の斡旋に勤めています。(山下さん)女性に優しく働きやすい環境のある企業からの求人を増やすことに努力しています。利用者の方に寄り添いながら安心して相談が出来る場所を作りたいと思います。(雨貝さん)

### ◆会長と相談員さんからメッセージを頂きました

今後の課題は求人の開拓です。企業の方には、くるみんマーク※の取得に力を入れていただけると心強いです。この紙面を読まれた皆様の周囲に困っている方がいらしたら自立支援センターがあることを紹介していただき、多くの方にご利用いただきたいと思ひます。私たちと一緒に仕事を探して行きましょう。

※子育てと仕事両立した職場作りやワーク・ライフ・バランスに取り組み、厚生労働大臣からの九つの認定基準をクリアした企業に与えられるマーク

### <茨城県母子家庭等就業・自立支援センター ご利用案内>



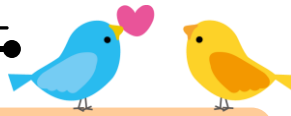
平日 午前9時～午後5時30分 土曜 午前9時～午後5時 日曜、祝日、年末年始は閉館

TEL、FAX 029-233-2355 HP アドレス <http://www.ibaboren.or.jp>

アクセス 〒310-0011 水戸市三の丸1-7-41 いばうき就職・生活総合支援センター3F

## 第1回男女共同参画チャレンジ支援セミナー

平成25年6月25日(火) 13:00~15:00



【講師】高信 佳子さん  
フリーアナウンサー

(IBS 茨城放送番組パーソナリティ他)

### スムーズな会話の運び方 ～緊張せずにプレゼンテーションをするために…～



好評により、昨年に引き続きIBS茨城放送のパーソナリティとしてご活躍されているフリーアナウンサーの高信佳子さんをお招きいたしました。

ご自身のアナウンサー経験を交え、緊張を少しでも解消する話し方や相手が心地よくなる聞き方のポイント等、日常のトークや面接の場にも実際に活かせる内容を非常に分かりやすく教えていただきました。

また、腹式呼吸や発声方法の練習も参加者全員で行いました。先生の一声で、参加者全員がみるみると自信のある声になり、変化を実感されていた様子でした。

個別の質問にも丁寧にお答えいただき、先生のお人柄が伝わるとても前向きになれるセミナーとなりました。

#### ■参加者のご感想■

- ・きちんと相手の話を聞いて、相手の求めていることに答えられるようにしたいと思った。
- ・家庭や職場などの身近なところから実践したい。

## 国際労働財団視察結果

平成25年6月10日(月) 9:25~10:30

\* 海外からのお客様 \* 国際労働財団(JILAF)  
「アジア・太平洋チーム」の皆様が来室されました！



連合茨城の事業として、(公益財団法人)国際労働財団アジア・太平洋チーム15名(インド・スリランカ・マレーシア・フィリピン・香港・フィジー出身)の皆様が、各国の労働組合代表として、茨城の就職や女性支援の現状を視察にいらっしゃいました。

同ビル内の就職・生活総合支援センター内や当支援室のご案内を行い、別室にて概要説明・質疑応答を行いました。どのように運営されているのか、財源はどこから出ているのか、働いている人の人数や勤務体制など、現状について積極的な質問が飛び交いました。

今期から始まった「母子家庭等就業・自立支援センター」についても興味を持たれ、県内の就労支援や女性支援の活動に感銘を受けたとお言葉をいただきました。

## 「高齢社会をよくする女性の会第32回全国大会 in 茨城」が開催されました

“次世代につなげるシニアの元気！”を大会テーマに、7月12日（金）・13日（土）の2日間、県民文化センターをメイン会場に「高齢社会をよくする女性の会第32回全国大会 in 茨城」が開催されました。

1日目は、日本人で2人目の女性宇宙飛行士 山崎直子さんの記念講演「人・宇宙・未来～夢を追いかけた4千日～」でスタート。ご自身の体験に基づき、宇宙への道のりや宇宙の活動などについて講演いただきました。続いて「今どき 日本の家族絵巻」と題したシンポジウムでは、本大会を主催するNPO法人の理事長 樋口恵子さんをコーディネーターとして、結婚・子育て・定年・介護・看取りなど様々なライフステージの家族絵巻を紐解きながら、これからの人の生き方と家族のあり方を、多くのシンポジストと共に熱く語り合われました。

2日目は、3分科会に分かれ「高齢社会の安心・安全まちづくり」、「家族と本人の自立と次世代につなぐ女性の活動」、「未来の介護を創るテクノロジー」といった様々な視点で、これからの超高齢社会のあり方について、それぞれの課題・提案等について熱心に話し合われました。

この他、同時開催イベントとして、介護機器・用品等を中心とした企業展示・体験コーナーや茨城県産品などの物産展を開催し、さらに大会を盛り上げました。

会場には、2日間で3,000人以上の方にご来場いただき、県内の高校生も参加するなど、これからの超高齢社会のあり方を考える、さらには次世代につなぐ“きっかけ”となる大会になりました。



## ハーモニーフライトいばらき2013結団式を行いました

県では、政策方針決定過程に参画できる女性の人材育成、及び地域における活動の核となる女性の人材育成を図るため、「ハーモニーフライトいばらき」を茨城県女性団体連盟への委託により実施しています。

9月29日（日）の海外研修への出発を前に、8月5日（月）県市町村会館において結団式が行われました。今年度は、研修リーダーの川澄清子さんと15名の研修員が、8日間の日程でスウェーデンとフランスを訪問し、男女共同参画をはじめ子育て・まちづくり、福祉・生涯学習の各分野について研修を行います。川澄リーダーは「大きな成果を持ち帰り、地域で活動できるよう、実り多い研修としたい」と決意を述べ、研修員一同、心を一つにしました。帰国後は、研修の成果をまとめ、2月に報告会を行う予定です。

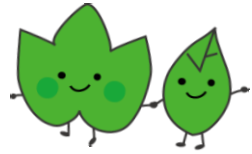


決意表明をする  
川澄リーダー



# 【11月は男女共同参画推進月間です！】

～家庭や職場など、身近なところから進めましょう～



県では、職場や地域、家庭などにおける男女共同参画への関心と理解を深め、様々な活動が積極的に行われるよう、県男女共同参画推進条例に基づき、毎年11月を男女共同参画推進月間と定めています。

県条例では、①男女の人権の尊重、②社会における制度又は慣行についての配慮、③政策等の立案及び決定への共同参画、④家庭生活における活動と他の活動の両立、⑤国際的協調の5の柱を基本理念として、男女共同参画社会づくりの推進に取り組むこととしております。

さらに、市町村でもイベントが多数予定されていることから、こうしたイベントに積極的に参加していただき、家庭や職場などで、男女がともに個性と能力を発揮できる社会について考えてみてはいかがでしょうか。



## 第5回 男女共同参画チャレンジ支援セミナー 開催予定のお知らせ



【日 時】平成25年11月15日（金） 10:00～12:00

10:00～11:30

『キラキラしてる自分になりたい！メイク・Me・アップ講座』

【講師】菊池 晶子さん（ローズピンク主宰、フェイスクリエーター）

11:30～12:00

『仕事モードにマインドセット！復職するあなたへの「しなやかに」講座』

【講師】白坂 ゆきさん（NPO法人子連れスタイル推進協会 ワークライフミックス事業責任者）

【場所】女性プラザ男女共同参画支援室

【受講料】無料

【定員】40名（定員になり次第締め切らせていただきます）

【申込先】女性プラザ男女共同参画支援室

★ 託児あり・子連れOKです。受け入れに限りがありますので、ご希望の方は事前にご相談ください。



### 発行・お問合せ先

茨城県知事公室女性青少年課  
女性プラザ男女共同参画支援室  
〒310-0011 水戸市三の丸1-7-41  
電話 029(233)3982  
FAX 029(233)1330  
URL



- ・水戸駅から日立方面に向かって徒歩10分
- ・車でお越しの方は三の丸庁舎（旧県庁舎）の駐車場をご利用ください。

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/bugai/josei/danjo/challenge/index.html>